CAME-TV CT-F55W CAME-TV ズーミングLEDスタジオライト 55W [DAYLIGHT]

CAME-TV CT-F55W をご購入いただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書には組立、安全なご利用に関する大切なご案内が記載されています。本書を熟読の上、正しくご利用下さい。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお役立て下さい。なお、本書の無断転載・2 次使用を固く禁じます。

お届け内容

本体：1個
専用ヨーク：1個
専用バーンドア：1個
D-TAPケーブル：1本
専用ACアダプター：1個
専用ソフトケース：1個
専用硬質フィルター：各1枚（ソフト、ミルキーW、アンバー）
ティルト固定用ロゼットパーツ（ヨーク側・灯体側）：各2個

スペック

消費電力：55W
色温度：5600K
平均演色評価指数：Ra96（Sekonic C-700実測）
輝度：55W［F16 - 11800lx（1/60, ISO400, 1m @スポット）］
LED：1チップLED
冷却ファン：静音ファン内蔵
フレネルレンズ：内蔵
ズーム：灯体繰り出し型ズーム機構搭載（20-60度）
調光：無段階調光（10-100%表示）、フリッカーフリー
表示：LCDディスプレイ
電源：専用ACアダプター
外部電源：Vマウントバッテリー、NP-F970/960互換専用バッテリー
スタンド接続部：16mmメスダボ採用
マウント：独自ネジマウント
オプション：BOWENSマウント変換アダプター
重量：980g
寸法：Φ90×200mm

⚠ メーカー公称値です。
⚠ 駆動時、付近のラジオ等にノイズが発生することがあります。
⚠ 冷却ファン動作で10dB未満の音量増加となります。

SONY製 NP-F系バッテリーの利用について

本製品にはSONY NP-F系バッテリーが装着可能なソケットが装備されていますが、専用バッテリーのみで動作します。専用品以外のバッテリーを使用した場合、バッテリー内部回路の構造によっては、バッテリーが強制的にシャットダウンする場合があります。

各部名称・機能

基本操作方法

▼灯体本体にヨーク取り付け

1. 付属するロゼットパーツを確認（ヨーク側と灯体側が各2個ずつ）。
2. ヨーク側パーツを**溝が内側を向くように**ヨークに固定。
3. 灯体側のチルトの部受け穴部に、本体側パーツを**溝が外側を向くように**固定。
4. ティルトネジを締め込み、溝が噛み合っている事を確認。

▼スタンドに取り付け／光量・スポット光調整

1. 15mmのオスダボスタンド・ブーム等に固定。
2. 電池、または、電源ケーブルを接続。
   （ACアダプタをコンセントに接続→DCプラグを灯体に接続）
3. 電源スイッチをON。
4. 調光ダイヤルで必要な出力に設定。
5. 必要に応じ、チルトノブでお好みの角度に調整。
6. 必要に応じ、ズーム駆動部をスライドさせてスポット光を調整。

▼カラーフィルター取り付け

1. チルトノブを操作し、灯体を上向きにする。
2. バーンドアを取り外す（ネジ式）。
3. 利用するフィルターを内部に仕込む。
4. バーンドアを取り付け、フィルターを押さえ込む。

▼ティルトロックパーツ ヨーク側

▼ティルトロックパーツ 灯体側

▼ティルトロックパーツ 固定後

※写真の『Bowens変換マウント』はオプション品となります

▼電源ケーブル接続

▼バッテリー着脱

ご利用上のご注意（LEDの発熱、特性等に関して）

LEDは高温を発します。以下の点に留意して安全にご使用くださいませ。

◆LED 素子は絶対に触らないでください。また、点灯中はライト本体が大変熱くなります。取扱は十分お気をつけください。
◆LED 素子を直視しないように十分ご注意ください。極めて輝度が高いため、目の健康を害する恐れがあります。
◆点灯時間に比例して本体やACアダプタが発熱します。適宜冷却時間をお取り下さい。
◆ソフトボックスなどの発光部を覆うアクセサリーをご使用の際は、ボックス側に排気口を設け、適切に冷却時間をお取り下さい。
◆長時間の利用は LED の発熱によりフィルター類が熱変形を起こすことがあります。
◆排熱口をふさがないでください。
◆冷却ファンの作動で10dB程のノイズが認められます。同録の際にはご注意ください。

ご利用上のご注意

◆無償保証期間は1年間です◆製品の分解・改造は危険ですので絶対におやめください◆分解・改造などの跡がある個体はいかなる理由でも保障の対象外となります◆雲台のネジは締めすぎないようにご注意ください。ネジが破損する場合があります◆小さいお子様の手の届かない環境で運用してください◆ご使用方法や環境次第ではスペック通りの性能が引き出せない場合がございます◆無償保証期間は当製品の耐久性を保証するものではありませんのでご了承ください。

OMNIVAS
20190412